

より早く確実な輸送を。 通信手段がその決め手。

業務用無線、アナログMCA、mcAccess e へと無線を使い続けて30年。

DATA

江富運輸株式会社

住 所……熊本県鹿本郡植木町滴水
T E L……096-272-1521

mcAccess e 導入…… 2005.01
mcAccess e ご利用台数…… 44台



西南戦争の激戦地、田原坂の麓、植木町は全国的にも有名な「植木すいか」の産地です。

大正10年創業の青果物仲買会社を母体とする江富運輸株式会社は、東京や大阪の巨大マーケットへ「植木すいか」等の青果物の長距離輸送を中心に業績を拡張され、今ではビール、自動車部品、コンテナ貨物等、多様な商品を九州一円へ輸送されています。運輸業のバイオニアとして常に業界の発展を見守られる三代目社長の江富聡様にお話を伺いました。

運行状況把握、ドライバー負担軽減のため 無線の導入は30年前から

車の運行状況を把握し、ドライバーに負担をかけたくないとの思いから30年前に業務用無線を導入しました。当時としては、無線がついているということがステイタスでした。ただ、自社敷地内に設置した高さ15mのアンテナタワーから八代と交信するのがやっとでした。



◀無線機の発達には大変驚くと同時に、業務上大いなる助っ人として有難いですね。

運輸業の
バイオニアとして常に
発展を見守っています

江富 聡
社長

(1986年5月、熊本地区アナログMCAサービス開始。) 携帯電話がまだ普及していない時代、テレホンカードやフリーダイヤルは普及していましたが、比較考慮の末、アナログMCA無線を導入しました。「こんなに良く聞こえるのか。」と思い、同時に何故もっと早く導入しなかったのかと後悔しました。

デモ機を使ってみてビックリ!! 運行効率アップ、経費ダウン

アナログMCA無線では、通信エリアが熊本県内に限られていましたので、遠方へ出向く車との連絡手段はその後普及した携帯電話でした。当社が、就業規則で運転中の携帯電話使用を禁止したのは、改正道路交通法が施行される



▲一般道路では方向転換もままなりません。

江富運輸株式会社

国道208号線沿線に位置し、すぐ近くを国道3号線も走っている。九州縦貫高速道・植木インターも控え、交通には大変恵まれている。会社の近くには、内陸型工業団地も増加傾向にあり、IC製品自動車部品など大手のメーカーが進出を競っている。



休日の車庫運転席と貨物収納室を切り離して整然と格納

前です。ドライバーは、停車中に着信履歴を確認し折り返し連絡していました。しかし、全長16mのトレーラーは止めるスペースがなかなかないため、連絡を取るのに時間がかかるんです。荷主様の都合で行き先が急に変更になることもあり、「今すぐ連絡したいのに…」とヤキモキすることも多々ありました。

その時、勧められたのがmcAccess e。「試しにデモ機を使ってみてください。よかすばい。」と言われても、なかなか踏み込めませんでした。でも、無線販売店の有限会社九州無線サービスとは付き合いも長いですし、渋々使ってみました。

ところが、熊本の本社から北九州の苅田を走っている車を呼んでみてビックリしました。信じられないくらいに音がいい。これにかなうものは無い!と導入を決めました。

mcAccess e は、運行中であっても九州一円、さらに全国でも容易に連絡が取れます。急な進路変更にも即座に対応できるので、無駄な時間と燃料を使わなくて済み、広い意味での省エネにも繋がり、運行効率もアップします。ドライバー同士でもmcAccess e 情報交換をしたり、お互いの安全運転を呼びかけあったりしています。持っていた携帯電話も全



▲トラックとの交信も快調です。

福岡県西方沖地震 mcAccess e が大活躍

2005年3月20日、福岡県北西沖の玄海灘で震度6弱の地震が発生し、福岡は多大な被害を受けました…。

mcAccess e を導入した直後のことでした。取引先のお客様が名古屋本社から福岡支社に連絡を取ろうとしたが、固定電話も携帯電話も繋がらない。苦肉の策として熊本の当社に「とにかく現地の状況を確認したい。」と電話をかけてられました。ちょうど福岡支社構内に入っていた当社のトレーラーがありましたので、mcAccess e で呼びかけました。「そちらの被害はどうですか?名古屋の本社が心配しています。」「こちらの被害はたいしたことありません。大丈夫ですと伝えてください。」トレーラーを中継役に被害状況が連絡出来ました。

mcAccess e は緊急災害にも非常に有効だと実感しました。



江富社長こぼれ話

趣味にアマチュア無線をされている江富社長は根っからの無線ファン。「業務用無線、アナログMCA、mcAccess e と運輸業務に30年無線を使い続けてきましたが、信じられないくらい良くなりました。いまだ昔、雑音交じりの『トン・ツー』に耳を傾けているのはアマチュア無線だけ?」と冗談交じりに会話が弾みました。

